

志願者の皆さんへ

ここがポイント

平成27年度

# 大学入試センター試験

～ 詳しくは「受験案内」で確認してください ～

平成27年度試験から数学と理科については高等学校学習指導要領の改訂に対応した科目を出題します。

1. 理科の試験時間は2つに分かれます。(理科①と理科②)
2. 旧教育課程履修者に対して「数学」及び「理科」について経過措置を講じます。(平成27年度試験限り)

3. 新教育課程履修者と旧教育課程履修者とは

新教育課程履修者……平成27年3月高等学校等卒業見込者のうち、  
入学(※)が平成24年4月である者

※中等教育学校については後期課程の進級が  
平成24年4月である者

旧教育課程履修者……上記以外の者

※「受験案内」p.2参照

独立行政法人大学入試センター

<http://www.dnc.ac.jp/>

# 受験教科事前登録制①

## Point1

受験する教科及び科目数等について次の事項を志願票に記入して登録します。

- ① 試験当日受験する教科
- ② 地理歴史、公民の受験する科目数
- ③ 理科の科目選択方法
- ④ 別冊子試験問題の配付希望（外国語、数学②のみ）

★ 志願票の記入が終わったら、必ずコピーをとっておいてください。  
登録内容を確認する際に必要となります。

### ！ Check1 ！ 地理歴史と公民の扱い

出願時は「地理歴史、公民」を1教科として登録し、その上で受験科目数を選択して登録します。

地理歴史と公民を合わせた10科目について、次の3つのうちから1つを選択して登録

地理歴史 公民	A…1科目受験する
	B…2科目受験する
	X…受験しない

※ 例えば、「A」を選択した場合は、試験当日に、地理歴史と公民を合わせた10科目の中から自由に1つの解答科目を選択することができます。

### ！ Check2 ！ 数学の選択方法

1. 出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

※「数学」を「受験する」と登録した場合、試験当日は数学①と数学②の両方又はいずれか一方の受験ができます。

※数学②で「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を受験する場合は、別冊子の希望を出願時に登録してください。

2. 試験当日は、右の表の中から受験科目を選択できます。

※新教育課程履修者は旧課程科目を受験できません。

※旧教育課程履修者は数学①と数学②において新課程科目と旧課程科目のいずれかから1科目を選択できます。

※数学②で別冊子を希望した場合は、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できます。

出願時は次のうちから選択して登録

数 学	A…受験する
	X…受験しない

#### 【新教育課程履修者】

グループ	新教育課程により出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から1科目を選択

#### 【旧教育課程履修者】

グループ	新教育課程により出題する科目 (新課程科目)	旧教育課程により出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から1科目を選択



# 受験教科事前登録制②

## ！ Check3 ！ 理科の選択方法

1. はじめに下表の出題科目を参考にして受験する科目選択方法を決定します。

【新教育課程履修者】

赤枠の科目選択方法の中から決定

【旧教育課程履修者】

赤枠と青枠の科目選択方法の中から決定

※新教育課程履修者・旧教育課程履修者については、表紙を参照してください。

試験当日は、登録した選択方法により受験科目を選択できます。

グループ	新教育課程により出題する科目 (新課程科目)	科目選択方法	旧教育課程により出題する科目 (旧課程科目)	科目選択方法
理科①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	A: 理科①から2科目選択 B: 理科②から1科目選択		
理科②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	C: 理科①から2科目選択及び 理科②から1科目選択 D: 理科②から2科目選択	「理科総合A」 「理科総合B」 「物理I」 「化学I」 「生物I」 「地学I」	H: 理科②から1科目選択 K: 理科②から2科目選択

※旧教育課程履修者は、新課程科目と旧課程科目を組み合わせることはできません。

2. 出願時は上記1で選択した科目選択方法を登録します。

※選択方法を試験当日に変更することはできません。

出願時は次のうちから1つを選択して登録	
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
	旧課程科目を受験する ※新課程履修者は選択不可 H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する
	X…受験しない

# 登録内容の確認・訂正

## Point1

- ①確認はがきが届いたら、出願内容が正しく登録されているか確認します。
- ②訂正が必要な場合は「登録教科等訂正届」「住所等変更・訂正届」を使って訂正します。**訂正期限は11月4日(火)(消印有効)です。**

受験教科及び地理歴史、公民、理科の登録科目数などの訂正が必要な場合は、「登録教科等訂正届」を大学入試センターに郵送してください。

### ! Check ! 不備の表示

右側の赤枠で示す中に、下表のア～ウの記載がある場合は不備があるので、訂正が必要です。  
訂正届が提出されない場合は「訂正がない場合の登録方法」で登録します。

### 確認はがき(表示例)

高等学校等コード	13440G 西多摩		
フリガナ氏名	コバタ 勉 駒場 太郎		
生年月日	平成08年10月02日	性別	男
連絡先等	042-395-999× 090-9999-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンスが 坊 330803		
履修課程	新課程		
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない
付帯/不適合措置	なし		
登録教科	国語	A	受験する
	地理歴史、公民	B	2科目受験する
	数学	X	受験しない
	理科	※	旧課程科目を選択しているため登録できません
	外国語	X	受験しない
検定料が不足しています			
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語 なし

不備の表示内容	訂正がない場合の登録方法
ア 旧課程科目を選択しているため登録できません ⇒新課程履修者が理科で「旧課程の科目選択方法」を選択した場合に表示されます。	理科は「受験しない」で登録します。
イ 検定料が不足しています ⇒2教科以下の検定料で登録教科が3教科以上の場合に表示されます。	志願票の受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から2教科で登録します。
ウ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます ⇒3教科以上の検定料で登録教科が2教科以下の場合に表示されます。	志願票に記入されたとおり登録します。

★ 氏名、生年月日、住所、電話番号を訂正する場合は「住所等変更・訂正届」を送付してください。

## Point2

訂正した内容は必ず受験票で確認してください。

## Point3

試験当日は……

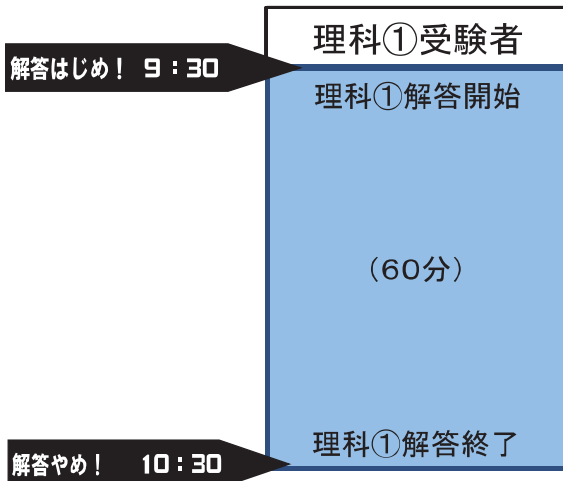
- ・登録していない教科は受験できません。
- ・試験当日に地理歴史、公民の登録した受験科目数を変更することはできません。また、理科の登録した受験科目数及び科目選択方法を変更することはできません。

# 実施方法等①

## 理科①

### Point1

理科①の受験者は試験時間60分間で2科目を選択解答してください。



※60分間で2科目を選択解答します。

【解答上の注意】

- ・解答の順序は問いません。
- ・時間配分は自由です。
- ・解答用紙は1枚で表面に2科目分を解答します。  
(⇒ p.5 参照)

## 「地理歴史、公民」、理科②

### Point2

「地理歴史、公民」及び「理科②」は1試験時間で、最大2科目を選択可能!

	2科目受験するとして登録した者	1科目受験するとして登録した者	
解答はじめ! 9:30 [15:30]	第1解答科目 解答開始  (60分)★1		「2科目受験する」と登録した者は、遅刻者の入室限度(試験開始後20分)までに入室しないと、第1解答科目と第2解答科目の両方とも受験できなくなります。 ※第2解答科目の時間のみの受験することもできません。
解答やめ! 10:30 [16:30]	第1解答科目 解答終了 答案回収・解答用紙配付 (10分)★2		
解答はじめ! 10:40 [16:40]	第2解答科目 解答開始  (60分)★3	解答開始  (60分)	★1 前半の60分で解答する科目を、「第1解答科目」と呼びます。  ★2 「2科目受験する」と登録した者が、第1解答科目のみを受験して第2解答科目を受験せずに途中退室することはできません。
解答やめ! 11:40 [17:40]	第2解答科目 解答終了	解答終了	★3 後半の60分で解答する科目を、「第2解答科目」と呼びます。

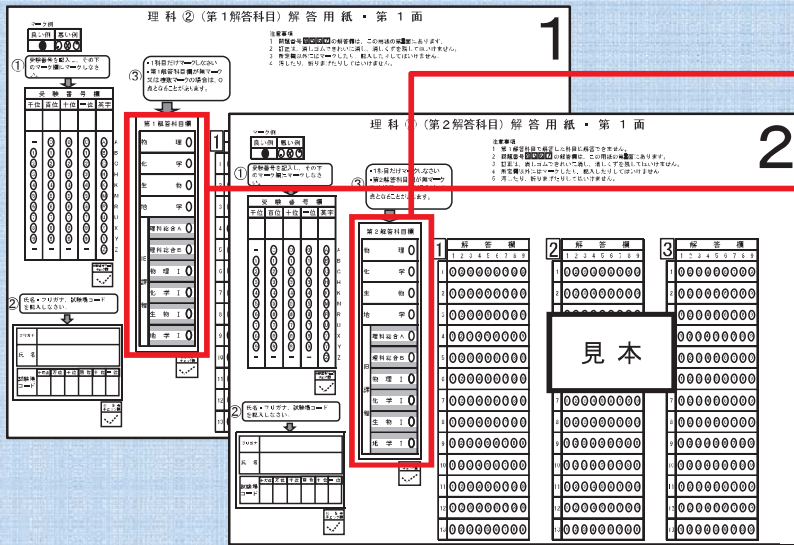
[ ]内は理科②の時間を示す







## 「理科②」の解答科目欄のマークの仕方



第1解答科目で物理、第2解答科目で化学を解答する場合

第1解答科目

第2解答科目

第1解答科目欄	
物 理	<input checked="" type="radio"/>
化 学	<input type="radio"/>
生 物	<input type="radio"/>
地 学	<input type="radio"/>
理科総合A	<input type="radio"/>
理科総合B	<input type="radio"/>
旧課程	
物理 I	<input type="radio"/>
化学 I	<input type="radio"/>
生物 I	<input type="radio"/>
地学 I	<input type="radio"/>

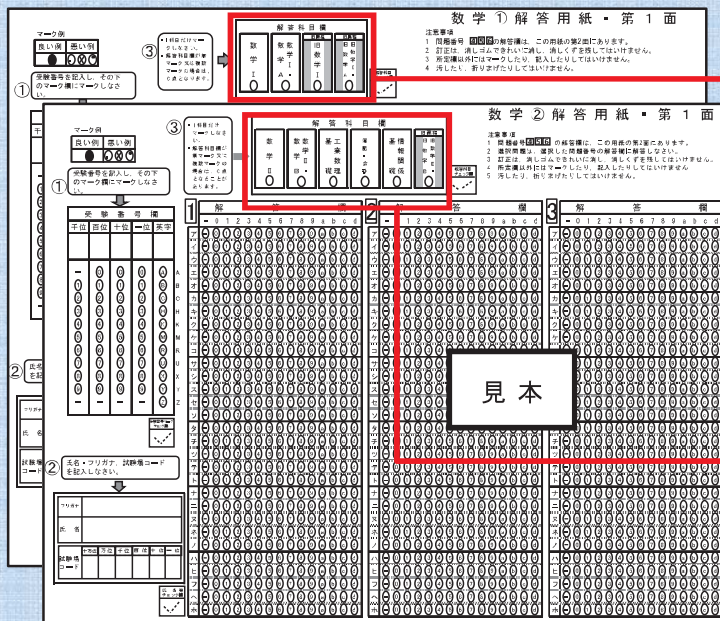
第2解答科目欄	
物 理	<input type="radio"/>
化 学	<input checked="" type="radio"/>
生 物	<input type="radio"/>
地 学	<input type="radio"/>
理科総合A	<input type="radio"/>
理科総合B	<input type="radio"/>
旧課程	
物理 I	<input type="radio"/>
化学 I	<input type="radio"/>
生物 I	<input type="radio"/>
地学 I	<input type="radio"/>

理科②の解答用紙は第1解答科目で1枚、第2解答科目で1枚です。

※解答科目欄を正しくマークしないと0点となることがあります。

※新教育課程履修者は旧課程の科目をマークしてはいけません。

## 「数学①」「数学②」の解答科目欄のマークの仕方



「数学Ⅰ・数学A」を受験する場合

解答科目欄			
数学	旧課程	旧課程	旧課程
数学Ⅰ	数学Ⅰ	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・A
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

「数学Ⅱ・数学B」を受験する場合

解答科目欄				
数学	旧課程	旧課程	旧課程	旧課程
数学Ⅱ	数学Ⅱ	基工業数理	簿記・会計	基情報関係
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
				旧数学Ⅱ・B
				<input type="radio"/>

※解答科目欄を正しくマークしないと0点となることがあります。

※新教育課程履修者は旧課程の科目をマークしてはいけません。



## 試験時間中の所持品の取扱い

辞書・電卓等の機能の有無が判別しにくいもの、端末機能のついたもの、大型の置時計は時計として使用できません！

★詳しくは、「受験案内」48・49ページの「受験に当たっての主な注意事項」を確認してください。

試験時間中に次のものを使用すると不正行為となります！

【使用すると不正行為となるもの】

「定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)」 「コンパス」 「電卓」 「そろばん」 「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」 「携帯電話」 「スマートフォン」 「腕時計型端末」 「ICレコーダー」等の電子機器類

不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績が無効となります。

## リスニングのICプレーヤーの更新

平成27年度からリスニングのICプレーヤーが新しくなります。

大学入試センターのホームページにある「ICプレーヤー操作ガイド」で、操作体験をしてください。  
<http://www.dnc.ac.jp/center/listening.html>

リスニングの試験の解答方法などは変わりません。

問い合わせ先

**独立行政法人大学入試センター事業第1課**

TEL 03-3465-8600 (9:30~17:00 土・日曜、祝日、12月26日~1月5日を除く)

URL <http://www.dnc.ac.jp/>